

# 令和4年度の取組予定と今後の方向性について



➤ 登録企業アンケートでのご意見等を踏まえた評価を元に、今後の方向性と具体的な取組を検討しました。

取組の柱	取組	評価 (1月に実施したアンケートでのご意見)	今後の方向性
[柱①] 企業の魅力発見・発信	A ジャーナル発行	○採用活動時に活用できた	● 現在のコンセプトを踏襲しつつ、内容・配布先の検討を続ける
	新 企業の魅力、求人情報を掲載するサイトの作成	◎求人随時発信できる場の提供は期待大 ◎採用力アップのセミナーに興味がある	● 民間採用会社の知見を取り入れ、倶楽部全体で採用力アップに取り組む。倶楽部会員企業の求人をまとめたサイトの作成とセミナーを実施予定
	B 様々な媒体による情報発信	◎双方向で情報交換できる形のメルマガ運用は面白い ○SNS時代、テレビ等での紹介は非常に効果的。企業としても意識を高く保てるが、もっと定期的な発信が必要	● 双方向に情報発信できるようメルマガの運用を改定。企業からの情報を積極的に収集し、会員企業に還元する ● テレビや新聞に取り上げられるための働きかけを続けていく。具体的には、県メディアでの露出やプレスリリースの実施を積極的に進める
[柱②] 企業と女性が会う場の提供	C 再就職希望女性との交流イベント	◎コロナ禍での実地開催は貴重。年々開催方法の工夫を感じているし、ブース訪問者数が増えた ○コロナ下において求職者との出会い方が変わってきていると感じている △業種別の就職イベントを開催してほしい	● 引き続き対面での就職イベントを開催。運営の改良も加えつつ、就職する女性が増えるよう取組を進めていく ● 企業の魅力・求人情報を発信するサイトを作成することで、オンライン上での広報も強化する ● 業種別の開催は市や県他課で独自で実施しているものもあることも踏まえつつ、ご意見としてうけたまわった
	D 大学訪問による交流	○大学生だけでなく、高校生、中学生の教育が必要 ○県内は大学が少ないので、専門大学や短大も対象にしてはどうか	● 教育委員会のキャリア教育や支援団体の事業と連携をとっていく

# 令和4年度の取組予定と今後の方向性について



➤ 登録企業アンケートでのご意見等を踏まえた評価を元に、今後の方向性と具体的な取組を検討しました。

取組の柱	取組	評価 (1月に実施したアンケートでのご意見)	今後の方向性
[柱③] 企業間交流の促進	E 異業種交流会・セミナー	○テーマがいつも興味深い △オンラインでは場の雰囲気伝わりにくい もっと気軽に情報交換できる場所が欲しい △男性社員向けに働きやすい職場づくりについて意見交換ができる場がほしい △認証の取得方法など教えてほしい	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 女性活躍に関連し、かつ他では実施していないようなテーマで引き続き開催していく</li> <li>● 男性対象のセミナーについては内容や目的を考慮しながら検討する</li> <li>● 国の認証や法改正については、労働局と連携してメルマガ等で発信していく</li> </ul>
	新 自主学習グループ	○オンライン上で気軽に情報交換できるような場が欲しい △最終的に何を指して交流会やグループをつくるのかわからない	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 継続的なつながりの場として、少数人数による自主学習グループをつくり、企業横断的な課題について検討を行う</li> <li>● メルマガの中で情報交換の場のやり方を検討する</li> <li>● 交流会やセミナーとは違い、課題の創出から自分たちで行い、検討を重ねる中で自社の取組も調べつつ、解決策を見出していく</li> </ul>
[他] 倶楽部運営	F 倶楽部統一取組の実施	◎自社だけではどんな取組を行ったらいいのかわからなかったため、倶楽部と参加できて良かった	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 11月のパープルリボン(女性に対する暴力防止)、オレンジリボン(児童虐待防止)キャンペーンに関して、企業独自の取組に加えて、イオンモールで合同で啓発活動を行う</li> </ul>
	新 公契約における加点評価	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 令和4年7月より、なら女性活躍推進倶楽部の登録企業が、公契約の相手方選定で加点評価対象になる予定</li> </ul>